



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 三井金属エンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1737 URL https://www.mesco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 一彦
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経理本部長 (氏名) 伊藤 直之 TEL 03-5610-7833
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	12,489	49.5	293	—	346	—	241	—
2020年3月期第2四半期	8,352	△39.7	△317	—	△267	—	△194	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 185百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △268百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	18.90	—
2020年3月期第2四半期	△15.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	18,857	13,497	71.6
2020年3月期	19,883	13,732	69.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 13,497百万円 2020年3月期 13,732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	33.00	33.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,300	44.1	1,050	569.3	1,150	339.6	780	357.3	61.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	12,780,000株	2020年3月期	12,780,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	7,990株	2020年3月期	7,945株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	12,772,034株	2020年3月期2Q	12,772,055株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく変わる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外ともに、期後半に向け、新型コロナウイルスに対する経済活動制限緩和の方向に向かったものの、実体経済が景気の回復基調と呼べるまでに追いついておらず、設備投資は再び慎重さを増し、その影響を受けて雇用情勢も悪化するなどして、景気の低迷が続く状況となりました。

建設業界においては、早い段階で、中断していた公共工事の発注が再開され始めるなど、産業界の中では、新型コロナウイルスの影響は比較的少ないという期待もみられましたが、国内全体の需要が伸びておらず、依然として先行き不透明な様相を呈しております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、12,489百万円（前年同四半期比49.5%増）となりました。

損益面では、増収により、営業利益293百万円（前年同四半期は営業損失317百万円）、経常利益346百万円（前年同四半期は経常損失267百万円）となりました。

また、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は、241百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失194百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①エンジニアリング事業

前期から繰り越された非鉄金属関連の大型工事案件が完成となったこと、及び、進行基準による売上が計上されたことなどにより、売上高は10,252百万円（前年同四半期比74.0%増）となりました。

また、損益は、経常利益542百万円（前年同四半期比912.2%増）となりました。

②パイプ・素材事業

軍事施設関連の大型工事案件の進行基準による売上などがありましたが、売上高は2,378百万円（前年同四半期比6.4%減）に留まりました。

一方、経常利益は、大型工事案件をはじめとするパイプ工事案件の利益率が改善し、145百万円（前年同四半期比221.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比較して受取手形・完成工事未収入金等が減少したことなどにより、1,026百万円減の18,857百万円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、790百万円減の5,359百万円となり、また、純資産は235百万円減の13,497百万円となりました。

この結果、自己資本比率は71.6%となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末において、借入金等の有利子負債はありません。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローは2,157百万円の資金流入となり、投資活動によるキャッシュ・フローは275百万円の資金流出、財務活動によるキャッシュ・フローは421百万円の資金流出となりました。

これらから現金及び現金同等物に係る換算差額11百万円を減算した結果、資金は1,449百万円の増加となり、当第2四半期連結累計期間末の残高は、6,773百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の主な増減は、売上債権の減少による資金の増加1,458百万円、仕入債務の減少による資金の減少1,624百万円、未成工事受入金の増加による資金の増加1,802百万円などがあり、最終的には2,157百万円の資金流入（前年同四半期 資金流出142百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金流出は275百万円（前年同四半期 資金流出334百万円）となりました。

この流出の主なものは、定期預金の預入による支出168百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金流出は421百万円（前年同四半期 資金流出841百万円）となりました。

この流出の主なものは、配当金の支払421百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月21日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,403,307	2,791,639
受取手形・完成工事未収入金等	8,172,145	5,833,034
未成工事支出金	1,373,302	1,313,501
商品及び製品	220,284	197,128
材料貯蔵品	278,216	276,198
前渡金	53,256	17,804
預け金	4,823,645	5,988,598
その他	262,587	173,363
貸倒引当金	△9,269	△6,047
流動資産合計	17,577,476	16,585,220
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	586,193	589,768
機械・運搬具	1,979,216	1,990,667
工具器具・備品	953,846	964,496
土地	1,099,000	1,099,000
建設仮勘定	561	2,211
減価償却累計額	△3,076,720	△3,117,675
有形固定資産合計	1,542,097	1,528,466
無形固定資産		
ソフトウェア	42,021	34,205
その他	7,974	7,974
無形固定資産合計	49,995	42,180
投資その他の資産		
投資有価証券	65,712	74,325
繰延税金資産	467,776	449,754
退職給付に係る資産	23,090	22,668
その他	161,594	158,532
貸倒引当金	△3,925	△3,925
投資その他の資産合計	714,248	701,356
固定資産合計	2,306,341	2,272,003
資産合計	19,883,818	18,857,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,359,987	1,735,300
未払法人税等	88,887	115,254
未成工事受入金	608,037	1,533,787
賞与引当金	386,200	364,800
完成工事補償引当金	171,300	153,500
工事損失引当金	80,200	39,700
その他	356,060	350,021
流動負債合計	5,050,673	4,292,364
固定負債		
退職給付に係る負債	1,014,919	1,021,218
役員退職慰労引当金	58,111	—
繰延税金負債	160	159
その他	27,000	46,200
固定負債合計	1,100,191	1,067,577
負債合計	6,150,864	5,359,942
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,085,350	1,085,350
資本剰余金	684,400	684,400
利益剰余金	12,153,196	11,973,105
自己株式	△6,526	△6,563
株主資本合計	13,916,419	13,736,291
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△29,085	8,130
為替換算調整勘定	△146,927	△233,117
退職給付に係る調整累計額	△7,452	△14,022
その他の包括利益累計額合計	△183,465	△239,010
純資産合計	13,732,954	13,497,281
負債純資産合計	19,883,818	18,857,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	6,773,026	11,088,767
兼業事業売上高	1,579,951	1,400,727
売上高合計	8,352,978	12,489,494
売上原価		
完成工事原価	6,030,698	9,852,643
兼業事業売上原価	1,320,004	1,153,310
売上原価合計	7,350,703	11,005,954
売上総利益		
完成工事総利益	742,327	1,236,123
兼業事業総利益	259,947	247,416
売上総利益合計	1,002,274	1,483,540
販売費及び一般管理費	1,319,604	1,189,750
営業利益又は営業損失(△)	△317,330	293,790
営業外収益		
受取利息及び配当金	40,330	34,205
持分法による投資利益	531	11,500
雑収入	9,572	9,297
営業外収益合計	50,434	55,004
営業外費用		
支払利息	36	26
貸貸収入原価	68	340
為替差損	129	1,929
雑支出	352	484
営業外費用合計	587	2,781
経常利益又は経常損失(△)	△267,483	346,013
特別損失		
固定資産除却損	6,449	144
特別損失合計	6,449	144
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△273,932	345,869
法人税等	△79,011	104,482
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△194,920	241,386
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△194,920	241,386

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△194,920	241,386
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	5,270	37,216
為替換算調整勘定	△68,182	△83,302
退職給付に係る調整額	△12,090	△6,570
持分法適用会社に対する持分相当額	1,322	△2,888
その他の包括利益合計	△73,680	△55,544
四半期包括利益	△268,601	185,842
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△268,601	185,842

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△273,932	345,869
減価償却費	68,273	64,128
固定資産除却損	6,449	144
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,385	△3,227
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,200	△21,400
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△18,900	△17,800
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△21,900	△40,500
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△16,892	5,997
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,309	△8,730
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,158	△58,111
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△31,000	—
受取利息及び受取配当金	△40,330	△34,205
支払利息	36	26
為替差損益(△は益)	750	427
持分法による投資損益(△は益)	△531	△11,500
売上債権の増減額(△は増加)	4,845,304	1,458,209
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△909,357	59,800
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	13,539	25,174
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,263,126	△1,624,486
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△1,135,697	1,802,403
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△16,951	136,733
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△930,781	98,608
その他の固定資産の増減額(△は増加)	2,555	1,910
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	19,200
小計	270,771	2,198,670
利息及び配当金の受取額	22,063	25,970
利息の支払額	△36	△26
法人税等の支払額	△435,684	△67,351
営業活動によるキャッシュ・フロー	△142,885	2,157,263
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△60,224	△106,260
無形固定資産の取得による支出	△3,036	△1,282
固定資産の除却による支出	△5,700	△144
定期預金の預入による支出	△268,680	△168,360
定期預金の払戻による収入	2,780	—
その他	228	912
投資活動によるキャッシュ・フロー	△334,631	△275,134
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△841,527	△421,329
自己株式の取得による支出	—	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△841,527	△421,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,097	△11,544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,327,142	1,449,217
現金及び現金同等物の期首残高	6,546,235	5,324,628
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,219,092	6,773,845

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	5,872,632	2,480,345	8,352,978
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,648	59,116	78,764
計	5,892,281	2,539,461	8,431,742
セグメント利益	53,625	45,230	98,856

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	98,856
全社費用(注)	△366,339
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△267,483

(注) 全社費用の主なもの、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	エンジニアリング事業	パイプ・素材事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	10,222,767	2,266,726	12,489,494
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,800	111,368	141,168
計	10,252,567	2,378,094	12,630,662
セグメント利益	542,777	145,424	688,201

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	688,201
全社費用(注)	△342,188
四半期連結損益計算書の経常利益	346,013

(注) 全社費用の主なもの、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループでは生産実績を定義することが困難であるため「生産の状況」は記載しておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	7,641,420	65.8	8,907,995	79.4
パイプ・素材事業	2,635,882	77.3	2,246,453	96.9
セグメント間取引消去	△50,766	—	△231,219	—
合 計	10,226,537	70.9	10,923,229	84.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③売上実績

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

セグメントの名称	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
エンジニアリング事業	10,252,567	174.0
パイプ・素材事業	2,378,094	93.6
セグメント間取引消去	△141,168	—
合 計	12,489,494	149.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。